# 「ニールスのふしぎな旅　上」まえがき

矢崎源九郎

青空文庫

ヨーロッパの北のほうの国には、すぐれた童話作家がおります。アンデルセンといえば、みなさんの中で知らない人はないでしょう。それからトペリウス、この人も美しい童話をたくさん書いていますね。けれども、ラーゲルレーヴという名まえはあまり聞いたことがないかもしれません。そうでしょう、童話はほとんど書いてはいないのですから。でも、この人の書いた「ニールス・ホルゲルッソンのふしぎなスウェーデンの旅」（「ニールスのふしぎな旅」と短くしておきました）という童話は、みなさんも読んでみればわかるとおり、とってもすばらしいお話です。ですから、スウェーデンの人たちばかりか、いろんな国のことばに訳されて、よその国の子どもからも、おとなからも喜ばれているのです。

セルマ・ラーゲルレーヴさんは、一八五八年十一月二十日にスウェーデンのヴェルムランドという地方に生まれました。ラーゲルレーヴさんは足がすこし不自由だったせいもあって、小さい時から本を読むことが大すきでした。大きくなったら、詩や小説や戯曲を書きたいと思っていました。でも、そのためには、じぶんひとりで本を読むばかりではだめだと気がついて、二十三歳のときに女子高等師範学校にはいりました。そこを卒業してからは、しばらく女学校の先生をしていましたが、ちょうどそのころ、ある雑誌で懸賞小説を募集しました。そこで、故郷の伝説をもとにして「イエスタ・ベルリング物語」という作品を書いて出してみますと、それがみごとに当選しました。そして、一八九一年に出版されたこの作によって、ラーゲルレーヴさんの名は一躍有名になったのです。一八九五年まで先生をしていましたが、それからまもなくヨーロッパを旅行して、その時の経験から「イエルサレム」という名高い小説を書きました。

一九〇二年には、スウェーデンの教育会から、子どもに読ますための本を頼まれました。そこで、ラーゲルレーヴさんは三年のあいだ鳥やケモノの生活をくわしくしらべました。こうして苦心したあげく、ようやく書きあげたのが、この「ニールスのふしぎな旅」です。これは、ガチョウのせなかに乗ってスウェーデンじゅうを飛びまわる少年の冒険物語ですが、その旅のあいだに、各地の伝説や、おもしろい風俗や、ためになるお話をたくさん聞かせてくれます。それから、鳥やケモノの生活、そうしてそれらのあいだの友情や愛情をも教えてくれます。しかもそれが、美しい風景の描写とともに、ゆたかな空想力によって、じつにすばらしい物語となっているのです。

ラーゲルレーヴさんは、このほかにも、「地主の家の物語」をはじめ、たくさんの作品を発表しています。こうした文学上の活躍が認められて、一九〇九年には、女の人としてはじめての名誉であるノーベル文学賞を受けました。また、一九一四年にはスウェーデン学士院会員にもえらばれました。

そのうちに、第二次世界大戦がはじまりました。ラーゲルレーヴさんは、この戦争がだんだん大きくなっていくのを心配しながら、一九四〇年三月六日に静かに息をひきとりました。

さて、この「ニールスのふしぎな旅」は、第一巻と第二巻とに分かれているたいへん長い物語です。それで、いまはとにかく第一巻を、上巻と下巻とに分けて訳すことにし、第二巻のほうはあらすじだけを下巻のおしまいにつけておきました。なお、この本には、ス

ウェーデンの歴史や風俗などで、日本のみなさんにはわかりにくいところや、おもしろくないところもありますので、そういうところは少々はぶきましたが、だいたいにおいて、できるだけわかりやすいようにくだいて全訳しておきました。

少年文庫から、この本の原稿を早く書くようにといわれて、冬休みのあいだ、毎日毎日こたつにもぐりこんで一生けんめい訳しました。そして訳したところをそばにいるわたしの子どもに話してきかせますと、それからどうなる？　それからどうなる？　と先をさいそくされました。おかげで、いそがしくはあっても、みんなでたいへん楽(たの)しいお正月をすごすことができました。みなさんも一ど読みはじめたら、早く先が読みたくてたまらないでしょう。

矢崎源九郎

# 青空文庫情報

底本：「ニールスのふしぎな旅　上」岩波少年文庫、岩波書店
　　1953（昭和28）年5月15日第1刷発行
　　1980（昭和55）年5月25日第9刷発行
※底本における表題「まえがき」に、底本名を補い、作品名を「「ニールスのふしぎな旅　上」まえがき」としました。
入力：sogo
校正：チエコ
2019年10月28日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# 「ニールスのふしぎな旅　上」まえがき

矢崎源九郎

2026年10月1日　第二版

## 奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/